令和5年度 山口県中学校長会 第75回総会 並びに春季研修大会開催要項

1 期 日 令和5年5月9日(火)

2 会 場 山口県教育会館大ホール

3 主 催 山口県中学校長会

4 共 催 山口県教育委員会

5 研究主題 「新たな時代を切り拓き、よりよい社会を形成していく日本人を育てる中学校教育」

今の子供たちやこれから誕生する子供たちが成人して社会で活躍する頃には、我が国は新たな局面を迎えていると予想される。現在の日本は、急激な少子高齢化が進む中、生産年齢人口の減少やグローバル化の一層の進展、Society5.0時代の到来等により、予測すら困難な時代となっている。さらに令和2年に発生した新型コロナウイルス感染症の世界的な流行は、社会秩序や人々の生活等を一変させるような事態と子供たちが常に隣り合わせであることを実証することとなった。このような社会を生き抜く子供たちは、あふれる情報から必要な情報を見つけ、分析しながら、様々な課題の解決に向き合っていく力の育成が求められている。そしてそれは、我が国の伝統や文化を尊重し、高い志や意欲をもつ自立した日本人として、一人一人が持続可能な社会の担い手として、他者と協働しながら価値の創造に挑み、アフターコロナも見据えた、よりよい社会を形成していく力を身につけることと共に進められなければならない。

一方、こうした社会の変化や多様化に対する教育改革の動きは速く、内容も多岐にわたる。令和3年度実施され た学習指導要領では、一人一人の個性に応じた多様で質の高い学びを実現することを意図し、「主体的・対話的で 深い学び」の実現に向けた授業改善の推進の必要性が示されている。また、教育課程の改善をねらいとした一連の PDCAサイクルを確立することと、必要な人的・物的資源を含めた地域資源を効果的に組み合わせて活用を図る 「カリキュラム・マネジメント」の推進も求められている。同年1月には中央教育審議会から「令和の日本型教育 の構築を目指して(答申)」が出され、2020年代を通じて実現を目指す学校教育を「全ての子供たちの可能性を引 き出す、個別最適な学びと、協働的な学び」としている。さらに、今年に入り部活動の地域移行に関する検討会議 より提言がだされ、「学校の働き方改革」の動きが加速化している。加えて6月に公布された「こども基本法」の 来年度からの施行等、新たに取り組むべきことが多く、今後も、これらを踏まえ研究を推進していく必要がある。 山口県教育委員会においては、2013年10月に策定された「山口県教育振興基本計画」に教育目標を「未来を拓く たくましい『やまぐちっ子』の育成」として掲げ、2018年には「第3期教育振興基本計画」が策定された。その中 で、教育目標達成のため①知・徳・体の調和のとれた教育の推進、②学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推 進、③生涯を通じた学びの充実、④豊かな学びを支える教育環境の充実の4つを柱とし、取り組みを進めていると ころである。2015年3月には、新たな県政運営の指針として「元気創出やまぐち! 未来開拓チャレンジプラン」 が策定され、学力向上はもとより、いじめや不登校への対応、家庭・地域の教育力の向上など、複雑・多様化する 現下の教育課題へ的確に対応するとともに、ふるさとに誇りと愛着をもち、積極的に社会の形成に参画し、その発 展に貢献していく人材の育成に向けて、コミュニティ・スクールを核とした地域連携教育を充実させ、学校と家庭 ・地域が連携・協働する取組を進めていくことが一層求められている。

私たち校長は、組織のトップとして、「今」の状況を冷静に見て、分析するとともに、常に「未来」に目を向け 学び続ける頭脳集団として、学校並びに社会の有り様を見据え、確かな理念のもとに学校経営を行っていかなけれ ばならない。中学校教育の現状を見ると、いじめの問題をはじめ、規範意識や社会性、学習意欲の低下、暴力行為 等問題行動の増加など、様々な課題が指摘されている。これらの課題の解決に向けて取り組むとともに、不登校の 解消やSNSによるネットを通じた子供の犯罪被害の防止等に力を注ぎ、子供たちの安心・安全を守るためにも、 学校は、「地域とともにある学校」に転換していくことが求められている。また、教師のこれまでの働き方を見直 し、自らの授業力を磨くとともに、その人間性や創造性を高め、子供たちに対して効果的な教育活動を行うことが できるようにするために、学校における働き方改革を一層進めていかなければならない。そして、地域住民から支 持され信頼される学校の創造を目指し、山口県らしい教育の具現化を図り、広く県民の負託に応えることとする。

6 分科会・研究協議題及び担当地区

分 科	会	研 究 協 議 題	担当地区
第1分科会	教 育 課 程	「社会に開かれた教育課程」の編成・実施	美 袮
第2分科会	学習指導	「主体的・対話的で深い学び」の実現	防 府
第3分科会	道徳教育	よりよく生きようとする意思や能力を育む道徳教育の充実	下 松
第4分科会	健 康 教 育	健康で安全な生活と豊かなスポーツライフを実現するための教育の充実	岩国・和木
第5分科会	キャリア教 育	社会的・職業的自立に向けたキャリア教育と進路指導の充実	宇部
第6分科会	生 徒 指 導	自他を敬愛し他者と協働しながら自己実現を図るための自己指導能力を育成す る生徒指導の充実	下 関
第7分科会	現職教育	多様化した学校教育課題に対応できる教員の育成	柳井・大島
第8分科会	学 校 経 営	学校と地域の連携・協働による「チーム学校」の実現	山陽小野田

7 総会並びに春季研修大会日程

7 総会並び	並びに春季研修大会日程			
		令和5年5月9日		
8:30		75 LL		
8:50		受 付		
		1 開会のことば		
		2 会長あいさつ(新入会員紹介) ※新入会員への会員章贈呈は別途		
	総	3 議事		
		(1) 令和4年度事業報告・決算報告・監査報告 (2) 役員選出		
		(3) 新役員あいさつ		
	会	(4) 令和5年度事業計画・予算審議		
		4 閉会のことば		
9:20		開会行事 1 開式のことば		
		2 国歌斉唱		
		3 信条唱和		
	春	4 山口県中学校長会長あいさつ		
		5 山口県教育委員会教育長あいさつ		
	季	6 来賓紹介 7 閉式のことば		
9:50	,	1 NITO C C 19		
	研	山口県教育委員会指導		
10:35	'H/JI			
10:45	修			
	113	研修主題説明(研修推進委員長)		
11:30		分科会研修主題及び研究の視点について(第1分科会~第8分科会)		
		全体協議 「学校の働き方改革の実践例」-部活動の地域移行に関する取組-		
12:00 12:10	会	中学校文化連盟評議員会		
12.10	云	閉会行事 会長あいさつ		
12:20		7200		
		諸・連・絡		